

令和6年度 第10回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

■日 時：令和7年3月19日（水）午後2時～午後3時20分

■場 所：おもや3階会議室A302

■出 席：（敬称略）

（委員）（5名）浅田 多津子、杉村 康之、谷田部 義則、室 英治、渡邊 妙子

（事務局）（3名）田口 敦、熊谷 一茂、町田 拓未

■欠 席：

（委員）（2名）塚原 仁、石川 伊智郎

（事務局）（1名）柳下 豊宏

■議 事

1. 報告

① 令和6年度 第9回検討調整会議事録・・・内容について了承。

② 各部会の報告・・・

・広報部会：前回2月28日（金）、センターだより第50号の発行に向けた第3回編集会議としてメール開催。掲載内容を確定のうえ、すでに業者へ印刷依頼済み。3月31日納品予定。

次回開催は未定であるが、ホームページ等の活用について検討を行っていく方針のため、必要に応じて随時開催する見通し。

③ その他・・・特になし。

2. 議事

① 令和7年度センター事業について・・・前回検討調整会後にかんきょう塾ネットより提示されたカリキュラム案を他のセンター事業とともに予定表に落とし込んだものを配付。また、かんきょう塾ネットより修正案の提示あり、こちらを参照しながら事業の検討を行う。

・準備から当日の運営まで主体的に協力いただける方を担当者（サポーター）として位置付けていただきたい。

・府中かんきょう塾に関しては受講生の定着が課題。広報周知の段階で年間の予定・内容がなるべく固まっていたほうが受講を検討する方にとって親切かと思われる。受講希望者の取り纏めなどを考えると初回（①）開催の約1カ月前に広報ふちゅう掲載、その1カ月前に掲載依頼〆切と考えると、今から①を5月に行うよう準備することは厳しいかもしれない。⇒6月開催で検討。内容としては朝岡教授、林館長、塾ネットメンバー、市職員、サポーターをパネラーとしたワークショップを構想中。担当の杉村委員から朝岡教授と林館長にスケジュールを打診する。

・現時点で講師依頼先や見学先のアイデアがある方は共有願いたい。⇒見学先：がすてなーに（豊洲・東京ガス）、TOKYO MOKUNAVI・MOCTION（新宿・東京都）、京王ニュース 2025 年 3 月号「沿線の里山を歩こう！」に記載の場所など。講師：府中かんきょう塾④の水の回について、農工大高田秀重教授を提案（すでに事務局より打診中・メール返信待ち）、テーマも特定の物質にフォーカスするよりもより広く「私たちの生活排水と化学物質」で、北多摩 1 号水再生センター（府中・東京都）の見学も併せて行ってはどうか。⇒見学先については親子かんきょう塾も含めた行先候補としてリストアップ。④の北多摩 1 号水再生センターについては事務局で情報集めしてみる。

・JICAについては今年度も講師紹介していただいた三好様へ事務局から打診済み。日時やテーマなどある程度固めてから依頼して欲しいとのこと。⇒当初案より早めの時期に行いたいとの意見があり②として構想。現在、担当の表サポーターから三好さんへ「ウクライナの復興支援の現場」というテーマで話せる方がいないか確認中。返答あるまで保留。⇒該当する環境基本計画基本方針番号としてはいかがか。⇒より包括的なSDGsの観点から、と言えそうではある。

・打ち水日和に関しては昨年同様、健康推進課と共催できるよう事務局で調整済み。会場も 7 月 25 日（金）で仮予約済み。

・③に関しては事務局から町田市へ問い合わせ済み。バイオエネルギーセンターは 20 人以上を目安に団体見学の受入れを行っており、2 カ月先まで予約可能とのことだが、より先の日時についても応相談とのことであった。剪定枝資源化センターは一般の見学受け入れを行っていないとのことだが、市から視察依頼を行えば検討いただけるとのこと。1 日でこの 2 カ所を回るのであれば借上げバスの利用が必須かと思われるが、利用するのであればまとまった数の参加者を確実に集めたいところ（今年度「東京スーパーエコタウン」は 20 人に満たなかった）。バイオエネルギーセンターのみであれば現地集合で実施しても良いかもしれない。⇒一先ずバス利用の方向で進める。ただし、時期については要検討。7・8 月は青少年団体の援助利用が増えるため、すでに公務使用の優先予約が終了しているが、センターで押さえているのは親子かんきょう塾分（8 月 21 日）のみ。また、同月に 2 回のバス見学は運営側の負担が大きいとの意見あり。

・夏休み親子かんきょう塾については今年の 3 月に行けなかった秋川「戸倉しろやまテラス」を再検討したい。⇒事務局から改めて打診してみるが、以前聞いてみた限りでは夏季は予約が立て込む時期であり難しいかもしれないとのことであった。バスは 8 月 21 日で決定のためこの日が可能か確認してみたい。春の親子かんきょう塾も含めて他の見学先候補の案をもっと出していただけるとありがたい。

・④に関して担当が「かんきょう市民の会？」となっているが、団体の名前を出すとすると団体内での検討が必要となってくる。⇒府中かんきょう塾はかんきょう塾ネットだけのものではないため、他の団体の方にも講座の担当を受け持っていたらどうか、という意図であった。⇒浅田委員に団体の代表として④を担当していただくこととなる。

・⑤の担当について三宅サポーター了承済み。⇒武蔵台緑地保全ボランティアの方に講師をお願いする形か。⇒第一造園さんや農工大の吉川教授にお願いしてもいいかもしれない。⇒武蔵台緑地を守るとは具体的にどのようなことか。⇒生物多様性保全がテーマとなる。

・⑥の担当について松田サポーター了承済み。「府中の古道と名木百選を歩く」というテーマで、講師として名乗りを上げてくださっている方（山本氏）がいる。⇒事務局と松田サポーターで連絡を取り合って調整を試みる。

・⑦の担当について室委員長了承。事務局から資源循環推進課へ下話ししたうえで依頼することになると思われる。

・特別講座（2月）について、株式会社 NEW GREEN（農工大発のスタートアップ企業）を取り上げてはどうかと提案。⇒会場について、事務局でバルトホールの予定を確認したところ、1～3月の土日祝 PM は空き無し。夜間（18:00～22:00）は今のところ空きがあるため開催時間要検討。また、昨年度（65名）、今年度（45名）の動員規模を考慮すると中央文化センターひばりホールなどでも事足りると思われる。次回以降継続して検討。

② その他・・・令和7年度第2庁舎の清掃・点検業務の作業日程について、配付した日程表のとおりとなる。府中かんきょう塾などの講座で会議室の使用を検討する場合は考慮する必要がある。

3. 次回以降の検討調整会について・・・4月の予定について出席委員より意見聴取のうえ4月23日（水）・25日（金）を候補日とする。欠席委員および4月から参加予定の新任委員に確認のうえ後日決定とする。

4. その他・・・特になし